




令和元年度下半期 水道事業の経営状況

令和元年度下半期(元年10月1日～2年3月31日)の業務と経理の状況をお知らせします。
 ☆詳しくは、水道部業務課 ☎543-6111へ。

給水人口と配水状況

●給水人口		平成30年度下半期 11万3359人 令和元年度下半期 11万3609人 (前年度比 +250人 +0.2%)
●給水世帯		平成30年度下半期 5万4058世帯 令和元年度下半期 5万4668世帯 (前年度比 +610世帯 +1.1%)
●配水量		平成30年度下半期 630万8230m ³ 令和元年度下半期 628万2870m ³ (前年度比 -2万5360m ³ -0.4%)

※有収水量(料金の対象となる配水量)は601万7700m³です。

企業債(借入金)の推移

企業債とは水道施設の建設や改良のために借り入れるお金のことです。下半期は、新たな企業債はなく、償還金1178万円(元金1081万円、利息97万円)を支払いました。

●現在高(元金)	
平成31年3月末	4297万円
令和2年3月末	2168万円
●給水人口1人当たりの現在高	
平成31年3月末	379円
令和2年3月末	191円

経理の状況 (消費税抜き)

収益的収支 (水道料金などによる収入と家庭に水を送るために必要な経費)

【収入 11億2131万円】	【支出 10億2634万円】
営業収益 9億4687万円 水道料金による給水の収益	営業費用 10億2475万円 原水及び浄水費、配水及び給水費、設備修繕費、減価償却費など
営業外収益 6201万円 預金利息、下水道使用料受託徴収収益など	営業外費用 159万円 企業債の借入れ利息など
特別利益 2731万円 退職給付引当金戻入	

資本的収支 (古くなった水道施設の改良や新しい施設の設置のために必要な経費)

【収入 1658万円】	【支出 4億5123万円】
負担金など 1658万円 工事経費のうち市や企業が負担する分	建設改良費用 4億4043万円 配水管の布設工事費など ※水道水の安定給水と有効利用や、災害に強い水道施設の整備のために、西部配水場導水管・送水管改良工事などを行いました。
	企業債償還金 1080万円 企業債の元金

所得控除や税額控除の申告をする時、市・都民税額が下がる場合がありますので、申告してください。

なお、申告は郵送でも受け付けます。

◇対象 次のいずれかに該当する方

- *年金受給者で、納付書により国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などを納めている
- *給与所得者で、年末調整をしていない
- *申告していない所得控除がある

市・都民税について所得控除や税額控除の申告漏れはありませんか

助成を受けている方は、請求書に押印のうえ、令和2年4月1日～6月30日に自動車に給油した際の領収書を添付し、市役所障害福祉係、あいぼっく、東部出張所のいずれかに提出してください。

なお、新型コロナウイルスの

心身障害者自動車ガソリン費等助成を受けている方へ
 請求は7月10日まで

感染拡大防止のため、2年1月1日～3月31日の給油分を請求できなかった方は、今回に限りまとめて提出できます。

締め切り日を過ぎると受け付けできませんので、注意してください。

☆詳しくは、障害福祉係へ。

◇所得控除の種類 雑損、医療費、社会保険料(健康保険・国民年金・介護保険など)、小規模企業共済等掛金、生命保険料、地震保険料、寡婦・寡夫、勤労学生、障害者、配偶者、配偶者特別、扶養

◇税額控除の種類 寄附金

- * * * *
- * * * *
- * * * *

寡婦・寡夫または障害のある方の所得金額が125万円以下(給与収入では204万3999円以下)である場合、市・都民税が非課税になることがあります。

☆詳しくは、市民税係へ。